

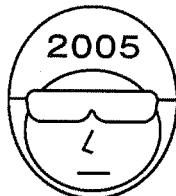
## *Studyaid DB* プリント作成スピードレース



今年の冬に開催されたバンクーバーオリンピックでは、たくさんの感動や興奮を味わったのではないでしょうか。オリンピックの競技には、美を競うもの、スピードを競うものなどいろいろなものがありました。

今回は、Studyaid D.B.2005とStudyaid D.B.2009でのプリント作成を、スピードレースに見立ててご紹介いたします。

4年前のStudyaid D.B.と現在のStudyaid D.B.では、プリント作成をする際にどのような違いがあるかに注目してご覧ください。



### 1 スタート「過去のプリントを流用する」

以前作ったプリントを探して、今回のプリントのベースにしましょう。

保存しているプリントを1つ1つ開いて見ていく。



プリントレビューで、プリントの内容を確認しながら見ていく。一度に何枚ものプリントを開くこともできるよ。

また、プリント検索機能を使って、プリント内の問題が持つ条件でプリントを検索することもできるよ。

スタート



#### ◆プリント検索機能◆

データベース問題検索結果画面  
→ [上記問題を含むPrinTを開く]

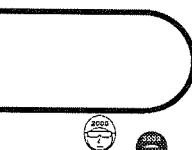
### 2 序盤「別のプリントから問題を取り込む」

複数のプリントから必要な問題を集めましょう。

プリントを開き、問題をコピーして新しいプリントに貼り付けていく。



ベースとなるプリントの画面で、[挿入] → [PrinT用紙ファイルの挿入]より、プリントを挿入しよう。  
不要な問題があれば削除しよう。



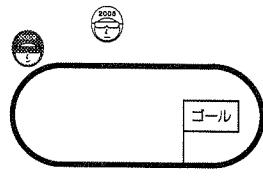
### 3 中盤 「データベースから問題を追加・差し替える」

プリントに、新たにデータベース問題から問題を追加・差し替えましょう。

類問検索を使って、  
差し替える問題を探そう。



類問検索と対応表検索をあわせて  
使うことにより、よりピンポイントな類問を探そう。

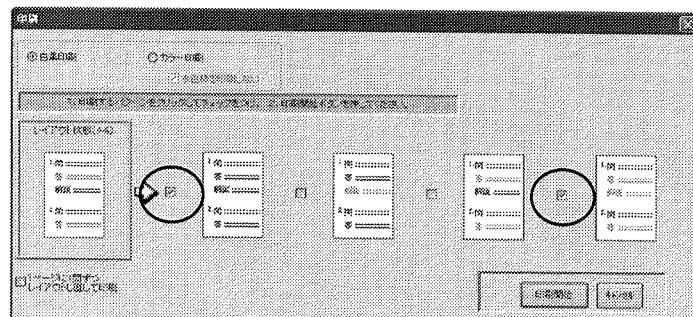


### 4 ラストスパート 「レイアウトを調整し、印刷する」

レイアウトを調整した後、印刷しましょう。



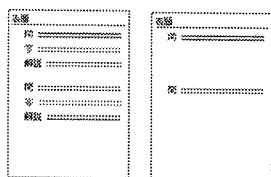
問題の順序変更などは、レイアウト編集簡単モードを使うと手早く行えるよ。  
また、印刷画面で下のようにチェックをつけることで、「問題+答+解説」\*と「問題」を一度に印刷することもできるよ。



◆レイアウト編集簡単モード◆  
[各種設定] → [レイアウト] タブ

\*レイアウト内容は、スタイル設定で「問題+答+解説」にしておきます。

模範解答と問題用紙を  
同時に印刷できます。

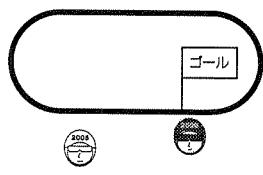
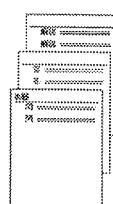


注：印刷内容は、レイアウト内容により異なります。

さらに、2009では…

「問題」「答」「解説」をそれぞれ別々に印刷したい場合は、スタイル設定で、問題、答、解説をそれぞれまとめてレイアウトする設定にしておくと、「問題」「答」「解説」を別々に印刷することができます。

◆問題、答、解説をそれぞれ  
まとめてレイアウトする◆  
[スタイル] → [スタイル設定]  
→ [用紙] タブ



いかがでしたでしょうか？ Studyaid D.B.の4年間の進化をご覧いただけたのではないでしょうか。ぜひ、Studyaid D.B.2009で、目的に合ったプリントを素早く作成してみてください。



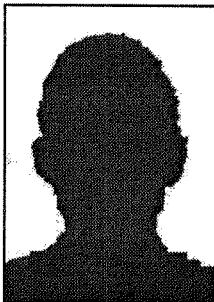
インタビュー形式でお伝えする

# Studyaid D.B. 私の“イチ押し”



このコーナーでは、Studyaid D.B.にかかわりのある数研出版社員の生の声をお届けします。基本的な機能から実践的な活用法まで、役立つ情報を広く紹介していきますので、日々のプリント作成にぜひお役立てください。

## 第5回 編集部Sさんに聞く！



編集部 Sさん

Q. 早速ですが、Sさんの“イチ押し”を教えてください。

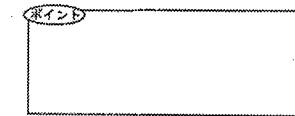
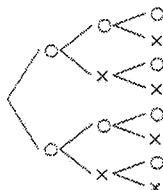
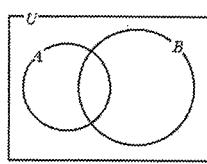
A. 図の「部品登録」機能ですね。

よく使う“図”や“飾り”を「部品」として登録しています。

登録したい図を選択して、右クリックを押し、「部品登録」で簡単に登録できます。

登録した「部品」は必要なときにすぐに取り出せ、好きな場所に配置できるため大変便利です。

下の図は、私が実際利用している「部品」の一部です。



※クリックノート数学ⅠAⅡBの解答編の飾り

ベン図は、上の図以外にも細かく場合分けしたものを6種類用意しています。それらをもとに、問題に合うように、適宜修正しています。

編集部では、このような図を約100種類「部品登録」して使用しています。

よく使うが、毎回作るのは面倒な“記号”や“飾り”は「部品登録」しておくとよいと思います。

Q. 一言お願いします。

A. Studyaid D.B.はその機能を知れば知るほど、プリントを作成するのが早く、そして楽しくなるものだと思います。便利な機能を活用して、プリントをどんどん作成してみてください。